



## 最新の制作実績

### Web

Webサイトをリニューアルさせて頂きました。トップページには写真を使った大きなボタンを設置しており、訪問者が目的に合わせたページにアクセスできるように意識して制作しました。



Introduction まかいの牧場 様  
<https://www.makaino.com/>

### Graphic

木構造設計の建築会社様の会社案内をデザインさせて頂きました。表面にパール箔押しでロゴを印刷し、中全面には木目を印刷して木造建築会社のイメージを表現しました。また写真が映えるよう高級紙を使用しました。



### Sign

何年か前に装飾したものが古くなってきたということで、貼り直しと新しく壁面に装飾を制作しました。キャラクターがメインで英語の楽しい雰囲気が伝わるよう様々な形のアルファベットを配置いたしました。



コミュニティー英会話 様

コロナの影響後、業種多業態経営へのシフトがよく見られます。正しい時に正しい場所にいる事は、大切だけど難しい事だなとつくづく思います。

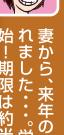


この前ついに「コタツを出しました。冬への準備を着々と進めています。

今年の目標は「コタツで寝ない！」です。毎年やらかずの今年こそは、気をつけたいです。



妻から、来年の誕生日プレゼントにパックキバキに割れた腹筋を所望されました。。。栄養士の資格を持つ妻の食事管理の元、肉体改造を開始！期限は約半年。頑張れみっちー、頑張れ！



妻から、来年の誕生日プレゼントにパックキバキに割れた腹筋を所望されました。。。栄養士の資格を持つ妻の食事管理の元、肉体改造を開始！期限は約半年。頑張れみっちー、頑張れ！



妻から、来年の誕生日プレゼントにパックキバキに割れた腹筋を所望されました。。。栄養士の資格を持つ妻の食事管理の元、肉体改造を開始！期限は約半年。頑張れみっちー、頑張れ！



シングルページにて制作し、フッターにはスポンサーエリアを設置しております。スポンサーエリアに掲載しているバナーは、ページを更新するたびにランダムに表示順が変わるようなシステムを設定しております。



BWF -Blue Wave Fuji- 様  
<https://bwf-sc.com/>

パティスリーjava様のショップカードを制作いたしました。既存カードのイメージやお店の雰囲気をベースに手描きイラストを取り入れました。手触りのある紙質で、やわらかな優しい仕上りになりました。



ワンズオートサービス様のクリスマスの店内装飾看板の制作をさせていただきました。

スタッフのイラストが入った看板で大切なお客様を明るく楽しく迎えられるようなデザインを心がけました。



## TIPS

アドライン各事業部より役に立つ情報や、豆知識・テクニックをお届け！

### Graphic事業部 パッケージデザインのいろいろ

パッケージデザインは商品のコンセプトや魅力を消費者に伝え、購買力をあげる為に欠かせない要素となっています。特にSNS効果や「パケ買い」をする消費者も多い昨今では時代のニーズを抑えつつ商品の販売戦略に活かしていくものですね。ただパッケージデザインには高いイメージが付き物です。

確かに、高級菓子や化粧品などの箱ものは箔押しなど加工がされた高額パッケージが多いです。しかし既存の袋や箱・缶などにオリジナルラベルや巻紙などで工夫することで低コストで商品の魅力を表現するパッケージもあります。

商品のイメージを発信する方法は色々ありますのでお気軽にご相談ください！

(グラフィック事業部 小形)



箔押しやニス加工、特色印刷を駆使した立体的なパッケージは高級なイメージを与えます

### Web事業部 サブスクってなに？

最近よく聞く「サブスク」という言葉。音楽や映画などを楽しめている方はご存知の方も多いかと思います。

サブスクとは「サブスクリプションサービス」のことを指しています。サブスクリプションサービスとは「定額料金を支払うことで、一定期間のサービスが受けられることを保証する」サービスのことです。

最近になってサブスクという言葉をよく聞くので新しいサービスなのかな?と思われるかもしれませんが、実は前々から同様のサービスは存在していて(例えば、雑誌などの年間購読や新聞、毎月購入の食品など)意外と身近なサービスなのです。

スマホ1台で気軽に始められることもあり、音楽系、動画系、飲食系、英会話系…その他様々なコンテンツで展開されています。各社それぞれ色々なメリットがありますので、自分に合ったもので楽しい時間を過ごせると良いですね。(Web事業部 徳田)



### ～“最近の気になる”コラム～ 「逆ソクラテス」

大人になって社会規範が身についてくると、子どものころは気づかず当たり前のように受け止めていたことを再考できるようになりますよね。例えば「あの教師、実はヤバい教師だったな」とか「あの子、大人しかったけど実はすごく優しい子だったかも」とか「実はあの時、友達がかけてくれた一言に救われた」とか、誰にも何かしら「後から気づいたこと」に心当たりがあると思います。先日、読了した伊坂幸太郎「逆ソクラテス」がとても素晴らしい、子どもに向ける一言や経験が将来を大きく変える可能性もあることに、責任と希望を感じました。多少、ネタバレになりますが、子どものころに溯って「彼がそういう大人になった転換点」を紐解いていく短編です。

本編で何度も出てくる

「僕は、そうは、思わない」はすべての子ども

に伝えたい一言です。



AD Line  
ホームページ  
リニューアル  
しました。



QRからどうぞ



オリジナルデザインの  
富士山グッズをお届けします  
FUJISAN  
SHOP  
223shop.com